



600字物語017

ささやき



エリー ELYE

目次

600 字物語 017 ささやき	1
------------------------	---

600 字物語 017 ささやき

君は典型的な目的型だね。
ゴールを決めて、何かすることで安心する。
目標に意味を感じれば誇りに思う。
無意味に思えばこの世の終わりくらい落ち込む。
バカにしているのかって？
そうじゃない。一生懸命コツコツ続ける姿を好きになったんだからステキだと思うよ。
僕にはない美点だ。
でもね、何もしてなくても、眠っているだけでも、君はステキなんだ。
どうということかって？
このところ結果が出なくて辛そう。あんなに楽しそうだったのに苦しそう。
今の場所から目指す場所に進んでいくのもいいけど、その場を楽しむことを忘れないで。
僕は君を見ているだけで幸せだから、それ以上何にもいらないんだ。
ほんの少しだけ、君が見詰め返してくれればこの世は天国。
だからね、ちょっとだけ……僕を見て欲しいんだ。
僕がそばにいることを忘れないで、ときどきチラチラみてるだけでもいい。
誰もいないかのように思い詰めてふさぎこまないでほしい。
僕がいるよ。ずっといるよ。
君の僕だし、僕の君。
どんな結果でも変わらない居場所。
僕という存在より下にいかないで欲しい。

600字物語017ささやき

著 エリー ELYE

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
